

学校再編室

1 統合準備委員会

学校の統合を円滑に行うため、保護者、地域及び学校の代表者で構成する統合準備委員会を関係する2つの学校区に設置し、統合準備に係る協議を行った。委員会で話し合われた内容については、「統合準備委員会だより」を作成し、保護者配布及び地域で回覧し、進捗状況等を周知している。

(1) 吉川小学校区統合準備委員会(東吉川小学校統合準備部会)

	開催日等	承認・報告内容
1	令和3年7月26日	組織づくり、閉校式典予定、児童の交流計画 追加バスルートの状況 など
2	令和3年12月6日	第2回交流会報告、閉校事業進捗状況、バス通学シミュレーション、統合準備(ボランティアの継続、予定) など
3	令和4年3月8日	第3回交流会報告、閉校式典の報告、統合に向けての最終確認 など

(2) 星陽・三木中学校区統合準備委員会

	開催日等	承認・報告内容
1	令和3年5月(書面)	開校・閉校準備、PTA会則改正、交流会計画 バス運行のルート、バスの準備 など
2	令和3年7月12日	第1回交流会報告、バス運行に係る提案(ルート、台数、運行時刻) など
3	令和3年10月8日	閉校事業の進捗状況、PTA臨時総会開催予定、バス運行と学校生活の関連 など
4	令和4年2月(書面)	閉校校の活動、PTA引継ぎ資料作成、4月からの学校運営 校内の安全対策など
5	令和4年3月14日	閉校式典、PTA準備のまとめ、第3回交流会報告 委員会の総括 など

2 補助金関係

(1) 閉校事業補助金

統合により閉校となる学校において、閉校を記念する事業を行う団体に対し、その経費の一部を補助した。

	学校名	事業内容	式典開催日	補助額(円)
1	東吉川小学校	記念誌、クリアファイル・リーフレット作成、 記念コンサート など	令和4年2月20日	500,000
2	星陽中学校	記念誌・クリアファイル、記念品作成、 横断幕作成 など	令和4年2月27日	500,000

(2) 指定制服購入時補助金(夏服)

統合前の学校と統合後の学校で指定する制服が異なることに起因して、統合前の学校の制服購入の負担に加えて、統合後の学校の指定制服購入に係る保護者の経済的負担の軽減を図るため、その経費の一部を補助した。

対象学校名	補助人数	補助額計(円)
緑が丘中学校(旧志染中学校)	15人	139,100

3 配送委託事務関係

学校の統合に際し、必要となる備品等を閉校する学校から統合校に移送した。

配送内容	学校名	実施日	配送費用（円）
学校備品等移送 （書籍、書架、ピアノ含む）	星陽中→三木中	令和4年3月25日	1,925,000
	東吉川小→吉川小	令和4年3月28日	

4 統合に係る条例改正

吉川小学校区及び星陽・三木中学校区において、次のとおり統合を実施するため「三木市立小学校、中学校及び特別支援学校設置及び管理に関する条例」を改正した。（令和4年4月1日施行）

	統合関係校	統合後の学校
1	東吉川小学校、吉川小学校	吉川小学校
2	星陽中学校、三木中学校	三木中学校

5 閉校校の備品の有効活用

令和2年度で閉校となった旧中吉川小学校・旧上吉川小学校・旧志染中学校の備品を整理し、学校や公民館等へ分配した。

	内容	学校名	実施日
1	備品整理 閉校校に残っている備品を整理する。	旧志染中 旧中吉川小 旧上吉川小	4月3回、5月6回 6月4回、1月2回 2月1回 （計16回）
2	備品分配 使用可能な閉校校の備品を学校・公民館等へ分配する。	旧志染中 旧中吉川小 旧上吉川小	6月3回、7月3回 8月4回、9月2回 12月2回 （計14回）
3	図書分配 使用可能な閉校校の図書を学校・図書館等へ分配する。	旧志染中 旧中吉川小 旧上吉川小	12月3回、1月2回 （計5回）

6 小中一貫教育推進事業

従来の小学校6年間、中学校3年間という枠組みから、義務教育9年間を一体的に捉えた新たな視点で、つながりのある教育を進めていくことが求められている。

三木市では、令和3年度を「小中一貫教育元年」と定め、市内の全学校において、小中一貫教育導入に着手しているところである。

また、将来的に市内の学校を施設一体型の小中一貫教育を行う学校に再編するという方向性について、調査研究を継続して行っている。

(1) 三木市小中一貫教育グランドデザインの作成

小中一貫教育を通じて育成する児童生徒の資質や能力を明らかにするとともに、推進にあたっての基本理念を示したグランドデザインを作成した。

(2) 全小・中学校における周知活動

新型コロナウイルス感染症の拡大状況を見極めながら、全小・中学校において、三木市の小中一貫教育の方向性や導入に向けた具体的な取組について周知活動を行い、共通理解を図った。

(3) 小・中学校教員交流研修

小学校、中学校及び特別支援学校の教員が、中学校区内の異校種の学校において研修することを通して、相互の教育活動及び教育内容等についての理解を深めるとともに、教員の資質及び指導力の向上を目指すことを目的とする小・中学校教員交流研修を実施した。

区分（項目）	令和3年度	令和4年度	令和7年度（目標）
異校種の学校で交流研修を行った教員数	17人	29人（予定）	累計185人

※令和7年度までに、全教員の約半数に対し実施を予定している。

(4) 先進地視察

	視察先	視察内容	視察日
1	加東市教育委員会	施設一体型小中一貫校建設に向けてのプロセス	7月7日
2	高砂市立高砂中学校	小中一貫教育の成果や課題 教員連携の在り方やカリキュラム編成のポイント	7月28日
3	姫路市立豊富小中学校	小中一貫教育の成果や課題 教員連携の在り方やカリキュラム編成のポイント	8月12日
4	姫路市立白鷺小中学校	小中一貫教育の成果や課題 教員連携の在り方やカリキュラム編成のポイント コミュニティ・スクールの具体的な取組	10月13日
5	能勢ささゆり学園 (能勢町立能勢小学校、 能勢中学校)	小中一貫教育の成果や課題 教員連携の在り方やカリキュラム編成のポイント 施設一体型小中一貫校の施設・設備	10月18日
6	大泉学園 (堺市立大泉小学校、大 泉中学校)	小中一貫教育の成果や課題 教員連携の在り方やカリキュラム編成のポイント 施設一体型小中一貫校の施設・設備	10月20日
7	京都市立開晴小中学校	研究発表会に参加 授業参観及び教科分科会に参加 施設一体型小中一貫校の施設・設備	11月5日
8	京都市立京都御池中学校 京都市立東山泉小中学校 東学舎	5・4制による小中一貫教育の在り方 小中一貫教育の成果や課題 コミュニティ・スクールの具体的な取組	11月15日
9	呉市立荘山田小学校 呉市立片山中学校	研究発表会に参加 授業参観及び全体会に参加 施設分離型の小中一貫教育の推進	11月30日
10	西宮市立総合教育センタ ー付属西宮浜義務教育学 校	小中一貫教育の成果や課題 教員連携の在り方	12月15日